

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月20日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (5日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	加西市	代表者名	西村 和平
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0790-42-8703
担当者役職	係長	担当者氏名	馬渡 隆行
住所	675-2395 兵庫県加西市北条町横尾1000番地		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山形 巧哉
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	作成しているDX推進計画に対して、ともに考えながら背中を押していただけたことが非常に心強く感じました。計画の実効性と柔軟性のバランスを踏まえながら粒度をそろえていくことの重要性を説明していただきました。
アドバイザーへの要望事項	今後も何かしらの形でかかわっていきたいです。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年12月15日	15時00分	17時00分		120
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	4 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	作成している加西市DX推進計画の妥当性がよくわからない。分野の抜け漏れがないか、計画の書き方として適切であるかどうか、など。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	妥当性、実効性を有する加西市DX推進計画の作成。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	団体によってはコンサルが計画を作成することもあるが、計画が目指すべきところをあらためて問われると回答に詰まることもある。加西市は自分たちの言葉で計画を作っているの、地に足の着いた着実なものであると感想をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	作成している加西市DX推進計画が妥当なものであるということの背中の後押しをしていただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは10月度の講演会のときに実施済み。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	パブリックコメントを実施後に公表予定。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

